

4. 運輸政策審議会答申第7号に武蔵野線方面への延伸検討が示される【昭和60年7月】

【答申第7号における東京8号線の延伸】



昭和60年7月 運輸政策審議会答申第7号

- 地下鉄8号線（有楽町線）は、亀有から武蔵野線方面への延伸が、今後新設を検討すべき方向として位置づけられるに止まる
- 常磐新線（現在のつくばエクスプレス）は、守谷町南部までが新設区間として、筑波研究学園都市までが今後新設を検討すべき区間として位置付けられた
- 目標年次は、2000年（平成12年）

東京8号線の建設(答申第7号より一部抜粋)

- 辰巳 — 新木場
 有楽町—新富町 — 月島 — 豊洲 — 東陽町
 — 住吉 (—) 錦糸町 (—) 押上 (—) 四ツ木
 — 亀有 …→ 武蔵野線方面

- 住吉～四ツ木間は東京11号線を共用する
- (注) — 目標年次までに新設することが適当である区間 (—) は共用区間
 …→ 今後新設を検討すべき方向

出典：東京圏における高速鉄道を中心とする交通網の整備に関する基本計画について